

ゲーデ・ピアノ四重奏団 プロフィール

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団前コンサートマスター、ダニエル・ゲーデは現在ニュルンベルク音楽大学ヴァイオリン科主任教授の要職にあり、またベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ奏者達で編成されるベルリン・バロック・ゾリステン音楽監督を務めるが、ソリストとしての活躍も目を見張るものがある。他方、室内楽奏者としてはゲーデ3兄弟によるゲーデ・トリオやチェロ奏者グスタフ・

リヴィニウス（1990年チャイコフスキー国際音楽コンクール優勝者）らと組んでのウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団等活発に活動が続けている。今回ゲーデ夫妻及び実弟のセバスティアン・ゲーデそしてウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の盟友で、名ヴァイオリニストのギュンター・ザイフェルトとともに、日本公演の掉尾をピアノカルテットで飾ることとなった。

スイシュー・リウ・ゲーデ (ピアノ)

北京中央音楽院・ベルリン芸術大学卒



Xuesu Liu Gaede

ダニエル・ゲーデ夫人のスイシュー・リウ・ゲーデは中華人民共和国の古都西安の音楽家一家に生まれる。1978年より1984年まで北京中央音楽院に学び1987年よりベルリン芸術大学でクラウス・ヘルヴィグ教授の指導を受ける。ソリストとしてベルリン・フィルハーモニー・ホールでデビューの後、ヨーロッパ、アメリカ及びアジアの国々で多くのコンサートに出演し、北京国際音楽祭、

アレグロ・ヴィーヴォ、アジア音楽祭等に招かれ演奏する。室内楽奏者としてもベルリン・フィルやウィーン・フィルのメンバーと共演、夫であるダニエル・ゲーデとはチェロ奏者ユリウス・ベルガーを加えてピアノ・トリオ「トリオ・セシール」を創設し活躍している。

ダニエル・ゲーデ (ヴァイオリン)

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団前コンサートマスター



Daniel Gaede

1966年ドイツ、ハンブルクに生まれる。6才よりヴァイオリンを始め83年ドイツ国内コンクール第1位及びカール・フレッシュ国際コンクール優勝。1986年にはクラウディオ・アバドの主宰するヨーロッパ・ユースオーケストラのコンサートマスターに就任、1991年より94年までベルリン芸術大学で教鞭をとり2000年以降はニュルンベルク音楽大学ヴァイオリン科主任教授の要職にある。

1994年から2000年までウィーン・フィルハーモニー管弦楽団及びウィーン国立歌劇場管弦楽団でコンサートマスターを務めた。わが国ではウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団他、多彩なコンサート活動の傍ら積極的に後進の指導にあたり、現在ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ奏者達で編成されるベルリン・バロック・ゾリステン音楽監督を務めている。また東日本大震災で被災した人々に寄り添いたいとの希望から、すでに兄弟、妻、友人たちと共に都合5度にわたって東北を訪問し学校、病院、地域センター等で60回のボランティア・コンサートを行っている。

ギュンター・ザイフェルト (ヴァイオリン及びヴィオラ)

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団シニア団員



Günter Seifert

1948年北オーストリアの美しい山村ヴァイヤーに生まれる。弟のエックハルト・ザイフェルト（ウィーン・フィル、首席ヴァイオリン奏者）とともに天賦の才能を示し、各種の奨学金を得て1962年より1969年までザルツブルグのモーツァルト音楽院にて勉強、1969年より1974年までウィーン音楽大学にてサモフィル教授に師事する。1972年より第一ヴァイオリン奏者としてウィーン・フィルハーモニー管弦楽団及びウィーン国立歌劇場管弦楽団団員となる。1972年弟のエックハルトとウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団を設立し、ウィーン・フィルを代表する3大弦楽四重奏団に育てた。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団及びウィーン国立歌劇場管弦楽団団員としての活動はもとより、ソリスト、室内楽の演奏者としても活躍し、近年は指揮者として活動の幅を広げている。2014年8月惜しまれてウィーン・フィルのシニア（退職）団員となったが、その音楽性豊かな演奏技術と人柄は多くのクラシックファンの心を捉えてやまない。

セバスティアン・ゲーデ (チェロ)

北ドイツ放送交響楽団団員



Sebastian Gaede

1967年にドイツ、ハンブルクに生まれる。5才よりチェロを学びハンブルク音楽アカデミーに進みウォルフガング・メールホーン及びベルンハルト・グメリンの指導を受ける。1983年ドイツ国内コンクール第1位、1986年にはエドアルド・ゼーリング賞を受賞する。1988年まで2人の兄と共にゲーデ・トリオを組む。1986年から1990年までクラウディオ・アバドの主催するヨーロッパ・ユースオーケストラに所属する。1992年以降ハンブルク国立フィルハーモニー管弦楽団団員となり、2014年に北ドイツ放送交響楽団に移籍した。1995年からバイロイトフェスティバル・オーケストラのレギュラーメンバーでもある。また室内楽奏者としても多くの演奏会に出演している。

とぎつカナリーホールへのご案内

お車でお越しの場合

川平有料道路出口から琴海方面へ、ヤマダ電機のある交差点を左折、150メートル先を再度左折、坂道を登った正面がホール玄関となります。駐車場（無料：271台）は満車となる場合がございますので、極力公共交通機関をご利用ください。

路線バスでお越しの場合

長崎駅前からの場合、長崎バス「満川」「時津」「琴海ニュータウン」行きで30～50分（道路の混雑状況で変わります）。野田バス下車。徒歩約10分。

〒851-2104 長崎県西彼杵郡時津町野田郷62番地

Togitsu Canary Hall TEL.095-882-0003

